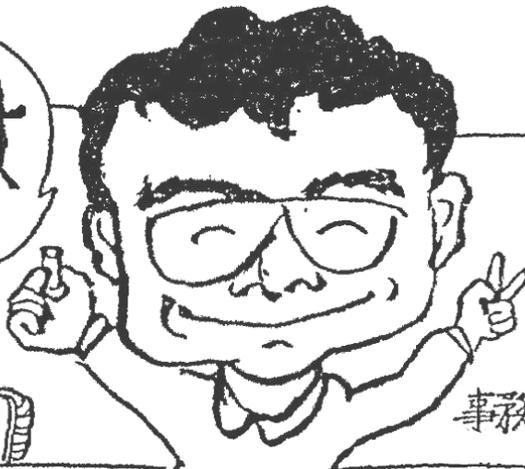


こんにちは

日本共産党
県議会活動報告
週刊ニュース

2017年9月17日 NO.945



さら とみ ひこ

吉良富彦 です

事務所

吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街
議会控室 823-9524 県議会内

土佐くろしお鉄道 住民の交通権守れ

党国会議員団&県議団 大原社長と和やかに懇談

●地方鉄道を維持・発展させる党国会議員団政策チームの、もとむら伸子衆議院議員、清水ただし衆議院議員、山添拓参議院議員、白川ようこ香川県議（四国比例候補）、穀田恵二秘書が四国内の鉄道について実態調査



を行い、私たち県議団も同行しました。

人口減少などで 収支不足3億円

●高知県と関係自治体が運営している土佐くろしお鉄道のごめん・なはり線に乘車し、安芸駅では大原社長とも党の政策提言を手渡して和やかに懇談。沿線の人口は次々と減少、自動車道の延伸の影響など、約3億円の収支不足を補うために様々なイベント（ビール列車や婚活列車など）を走らせ、地域に根ざした鉄道会社をとの必死の努力が紹介されました。

地方鉄道存続は 100億円で可能

●全国の地方鉄道のほとんどは赤字経営です。しかし、その総額は年額100億円程度。“儲からない”と、国鉄民営化で切り捨てられた地方鉄道＝住民の交通権を守るためには国の責任で、国交省予算を拡充し補うことが必要です。

日本共産党の鉄道政策を皆さんにも広げ、これからも地方鉄道を維持・発展させていくために力を尽くしていきます。



ネコリン にやんでも通信

●9月21日より県議会やっと、過ぎしやすい季節となりました。27日（木）午後3時頃より、吉良が代表質問に立ち、予算委員会質問に米田、中根の両議員が立ちます。応援ください。



「じゅっべえ」の絵です。それぞれの題を、風の香り、花かげ、と二人で考えて付けました。可愛かった時を思い出します。



カルポーとで開催されている高知県女流教職員展に妻が2作品を出展しました。今は亡き「りんたるう」と

●映画「はけん」の製作を！
中西繁さんと交流
しんぶん赤旗で連載された小説「時の行路」の挿絵をお描きになっていた画家・中西繁さんの高知市での個展開催に合わせ、映画化を促進し働く者の権利を守るうと交流会が開かれ、参加。大いに意気を高めました。
●「りんたるう」と「じゅっべえ」